

E36 同級会報告（および日常活動）

廣井 均

と き 平成 18 年 5 月 27 日（土）～ 28 日（日）
と ころ 新潟県 湯沢町 HATAGO 井仙

昭和 36 年電気卒 43 名。長工初の女生徒は平澤さん。そのクラスである。他にこのクラスへ特筆はない。クラスの象徴平澤さん（今回、発掘写真）。温和で謙虚。だからクラスの纏まりがよい。

前回は還暦の同級会、平成 14 年 26 名参加。今回の同級会は 24 名が参加。まず 27 日は三国山へ登山。日本全国が雨の日。新潟県だけ晴。皆その



幸運を喜んだ。12 名が登山開始。三国峠に到着。見上げる山頂は雨雲。登頂断念。幸運は不運へ。昼食は三国峠権現堂で半自炊。豪快に味噌汁付き焼肉。登頂中止で時間が余った。ゆえに小宴会となった。不運は至福へ。波瀾万丈は無い。平凡な一喜一憂。



27 日夜は 24 名。藤木先生を囲み 25 名の宴となった。

宴の余興は高山さん発起の川柳大会。全 84 句。最優秀賞は次の句。宴会は蝉の集いかジ - ジ - ばかり。結城さんの句である。宴の話題



は学生時代と還暦後の対比。記憶の器は植木鉢と同じ。底に穴がある。穴から水が抜ける。記憶が増えるか減るか。注水と漏水の収支。記憶減は老化か。それとも注水不足か。話は尽きず飲め歌えとなった。目覚めた時は寝具の中に居た。

28 日、19 名が清津峡と松之山美人林を散策。

昼食は由屋亭で十日町そば。身も心も満ち足りた。こうして 2 日間。歩き食べ飲み語り合った。保科さんほか幹事の準備万全。嬉しい。井仙の井口先輩（機 35 卒）ご協力へも。感謝。



同級会は久し振りだが。毎年逢っているかの雰囲気だ。春は花見、夏花火、秋は登山で、冬忘年会。そんな仲間だ。私は熊本ゆえ参加が稀。しかし電子メールで交信。E36登録者全員宛に発信。皆もそうする。一人月一発信でも、受信はほぼ毎日になる。百名山登頂が、今年完結予定の石黒さん。旅行する人、農耕を楽しむ人。歌舞伎の話、地域の話。季節の風景、地震の話など。デジカメ写真の添付もある。これら要約はホームページにも載る。E36HPは梶山さんが運営。それぞれが同級会へ繋がり、同窓会へと繋がっている。(完)



(写真：筆者と藤井先生)